

記載例3
(転勤等で引き続き特別徴収する場合)

給与支払報告書に係る給与所得者異動届出書（特別徴収記載例）

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市処理欄							
令和××年○○月△△日提出 木更津市長様		(特別徴収義務者) 給与支払者		住所(居所)又は所在地 〒012-3456 〇〇県××市△△1-2-3 フリガナ カブシキガイシャ マルバツショウジ		特別徴収義務者 指 定 番 号 000XXXXXXX ※市町村ごとに異なります	
氏名又は名称 株式会社 ○×商事		氏名又は名称 個人番号又は法人番号		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		連絡先の氏名及び 所属課、係名並び に電話番号 課・係 人事課人事労務係 氏名 特徴 花子 電話 000-000-0000 (内線 123)	
給与所得者 受給者番号(整理番号) フリガナ スズキ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額) 円		(イ) 徴収済額 (ア)-(イ) 円		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ) 円	
123456 氏 名 鈴木 一郎 (旧姓)		6 月から 9 月から		8 月まで 5 月まで		××・8・31	
生 年 月 日 昭和 平成 50 年 1 月 1 日		140,000		35,600		104,400	
個 人 番 号							
1 月 1 日 現在の住所 給与の支払を受け なくなった後の住所		木更津市△△3-2-1					
◎給与の支払 なくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、次の欄にも記載してください。		徴 収 予 定		相続人の氏名等		※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、 次のいずれかの理由を必ず選択してください。	
転勤等により異動後の勤務先で引き 続き特別徴収を行う場合には、「個人 番号」は、前勤務先では記載しないで ください。		徴収予定 月 日 徴収予定額 徴収予定額合計 (上記(ウ)と同額) 円		氏名 続柄		1 (普B) 他の事業所で特別徴収 (例：乙欄適用者)	
2. 異動が令和××年1月1日 以後で、特別徴収の継続の希望がないため		9・20 104,400 円		住所		2 (普C) 給与が少なく税額が引けない (例：年間の給与支給額が9.3万円以下)	
		. 円				3 (普D) 給与の支払が不定期 (例：給与の支払が毎月でない)	
		. 円				9. その他(特別徴収不可) (例：給与が個人事業主の場合のみ対象)	
		104,400 円		新しい会社で特別徴収を開始する月(9月) とその月割額を記載します。			

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※ 新規事業所の場合は記入不要です。)		000△△△△△△△		連絡先の 氏名及び 所属課、 係名並び に電話番号		課・係 庶務課社員係 氏名 特徴 進 電話 111-111-1111 (内線 222)		新しい勤務先では 月割額 11,600 円を 9 月分から徴収し、納入します。	
新しい勤務先の住所 (居所)又は所在地 〒 654-3210 〇〇県××市△△1-2-3 フリガナ マルバツドウサン カブシキガイシャ		氏名又は名称 〇×不動産 株式会社		法人番号		受給者番号		納入書の要否 (新規の場合のみ選択してください) (要) ・ 不要	

【提出先】 〒292—8501 木更津市朝日三丁目10番19号木更津市役所朝日庁舎 財務部市民税課